



令和3年「女性に対する暴力をなくす運動」期間 パネル展企画

市民から寄せられた暴力に苦しんでいる方や、暴力のない社会へ向けたメッセージ

- ・人は何のために言葉があるの？暴力では気持ちは伝わらないよ。もっとたくさん話そう。
- ・自分の心は、だいじ みんなもだいじ、一人じゃないよ！
- ・DVや性暴力のない、平和な日常を皆がすごせますように！
- ・DVや性暴力の無いみんなが幸せになる社会になりますように
- ・子供に暴力、女性に暴力、人に暴力、動物に暴力、絶対にしてはいけない！
- ・言葉も暴力になります。人を傷つける言葉は使わない努力をしてほしい！
- ・ひとりひとり生きる権利 大切に向き合おう!! 一人はみんなのために みんなはひとりのために
- ・安心して楽しく生活できますように！
- ・まけないで
- ・性暴力は性差別によるものです。そして、それは差別をしている男性、そしてジェンダーギャップを容認している男性のせい。男性の問題です。DVはしないけど家事もしない男達が女性のために動こうとしない男が変わるべき。
- ・暴力はどんな理由があっても許されるものではありません。自分をせめないで、あなたは悪くない
- ・話を聴くよ。一人じゃないよ
- ・一人で悩まずまずは相談 受話器をとる勇气！
- ・暴力では何も解決しません！「しつけ」と称して暴力を正当化しないで!!
- ・暴力やいじめなど悩んでしまった時は、ためこまず、親友や相談窓口にご相談することが大切です。
- ・あなたは悪くない！自分を大切にしませんか
- ・暴力を受けてもよい理由はありません。どのような形でも暴力はダメです。
- ・暴力を受けていい人はいません！自分を大切にしてください。
- ・結婚はとても大事です。我が子供に、自分ががんばった財産をうけとってもらいたいのが親ごころです。服装に注意して、既婚者（すでに結婚している女性）は、黒留袖や色留袖を着ました。すそはくるぶしまでです。夏でのゆかたも手首のくるぶしのところまでの袖（長袖）です。羽織を着たりして、後姿におしりが見えない服装をしていました。現代でもそのように気をつけたら、DVも少なくなると思いました。
- ・ピース&ラブ
- ・ありがとうございます
- ・いいてんじかいですね

